

成長錐スタート法

1、通常の手順：

利き手でハンドルの中央部を持ち反対の手でビットを支え、時計回りに回す時だけ利き手に体重を掛け回して下さい。

2、紐を使ったスタート法（硬い木の場合）

写真の手順で行って下さい。

*ハンドルに巻き付ける時に左右の紐を同じ力で強く引いてから巻き付ける事に注意して下さい。
左右の紐のバランスが悪いと、片方の紐に強く引かれ、真直ぐ挿入できません。

用意する物：紐（カラーテントロープ NO.M-9197）、成長錐スターター（無ければ柄の長いドライバー）



1、成長錐スターターで成長錐を木に押し当て固定し紐を巻き付ける。（紐が緩まないよう注意）



左右の紐に均等に強めにテンションを掛け、緩まないよう注意して下さい。

2、数回（3から4回）成長錐ハンドルに巻き付ける。



3、紐を軽く結ぶ。(ハンドルを回しテンションが掛かっても緩められるよう注意)



4、ビット先端のネジ部分が挿入されたら紐を外す。



手順写真：樹木年輪研究会、講習会より